明科いいまちつくろうかい!! 編集・発行

回覧

明科いいまち通信

いいまち通信は、WEBでもご覧いただけます。▶

http://akashina.net/localinfo/newslisi

No. 78

安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：☎62-3001　／　明科公民館：☎62-4605

令和５年７月20日 発行

今月の明科の団体紹介

今回は **あかしなコトづくり部** です

代表
藤原　亜沙美

「明科で楽しいことをしたい！」「いろんな人が集って、つながって、やりたいことにチャレンジできる場を作りたい！」「愛着のある明科を残していくため、今自分たちができることにチャレンジしたい！」あかしなコトづくり部は、明科出身のアラサーメンバーを中心に、そんな思いでゆるーく活動している団体です。

定期的に行っている活動は「宝探し」と「たまりば」。「宝探し」は毎月１回おしゃべりしながらさまざまな場所でごみ拾いをするものです。ゆっくり歩くと車で通りすぎるだけでは気づかない発見があります。時にはモルックやお寺見学、ランチなどを組み合わせ、楽しく取り組んでいます。「たまりば」は自分がやりたいことに取り組んだり、おしゃべりしたりできる場です。読書や勉強、作業など、家ではなかなかはかどらないコトを持ち寄り、お互いやりながら、ゆるーくつながれればと思い、隔週水曜日の午後６時３０分から、明科公民館でひらいています。先日は「明科でテントサウナができるところを探している」という方が参加してくれ、最終的に実際に体験会をやってみることになりました。

宝（＝ごみ）を探して各地を歩いています

直近では、龍門渕公園前川でパックラフト(ゴムボートのようなもの)を使って川遊びを楽しむイベントを８月１２日(土)に企画しています。また、秋には人と人、魅力的なモノ、コトがつながれるような、マルシェを開催したいと思っています。

明科はウォーターアクティビティが楽しめる！

Instagram ⇒

私たちは地域活性化・課題解決のための特別な経験や勉強をしたことはなく、リーダーシップや行動力、強い熱意があるわけではありません。普通に仕事をし生活をするありふれた人です。そんな“ごくふつうの人たち”が、少しずつ、自分にできる範囲で地域を考え、関わることで、結果的に地域の活性化につながり、面白い地域、持続する地域になるんじゃないか、なったらいいな、と考えています。自分たちが楽しいこと・やりたいことをやってみて、人が集い、そこからさらにやりたいことが生まれる―。そんな場のつなぎ役になることを目標に、自分たちのできるペースで、無理なく続けていきます。少しでも興味がある方、やってみたいことがある方、楽しいことしたい方、気軽に来てください！！

待ってます！

明科コラム 「第 32 回安曇野薪能」

明科謡曲の会　大澤　慶哲

８年振りに安曇野薪能が明科龍門淵公園に戻ってきます。平成２７年の第２５回薪能の上演後は、明科公民館の解体、保育園の建設工事などで会場が使えなかったため、豊科公民館ホールでの開催が続き、令和２年の第３０回薪能で明科での開催を予定していましたが、コロナ禍で中止となり、ようやく今年明科での開催となりました。今年の演目の概要をお知らせします。

舞囃子『高砂』

「高砂やこの浦舟に帆をあげて…」の謡は婚礼の謡としてよく知られています。この謡にのって男体の住吉明神(シテ)が現れ神々しく颯爽と舞い、悪魔を払い、民の安全と君の長寿を祈念し、平安な世を祝福します。今回は舞囃子として、装束を着けずに、地謡と囃子だけで舞います。住吉明神の颯爽とした舞をお楽しみください。

能『半蔀(はじとみ)』

京都北山、雲林院の僧(ワキ)が、夏安居（げあんご）の終わりに立花供養を行っているとひとりの女(前シテ)が現れ、一本の白い花を供えます。僧が花の名を尋ねると、女は夕顔の花であると告げ、名乗らずに五条あたりの者と言い残して、花の陰に消えます。(中入)
里の者(アイ)から、光源氏と夕顔の恋物語を聞いた僧は、五条あたりを訪ねるとそこは、昔のままで半蔀に夕顔が咲く寂しげな家がありました。僧が菩提を弔おうとすると、半蔀を上げて夕顔の霊(後シテ)が現れ、光源氏との思い出を語り、舞を舞い夜が明けぬうちにと半蔀の中へ戻っていきます。

この曲は『源氏物語』の物の怪に命を奪われた儚い運命の「夕顔」を題材とした曲で、夕顔の源氏との恋の思い出話と、それに続く序の舞が見どころとなります。白い夕顔の花が夕闇に浮き出るような優美な姿を見せるシテの姿の美しさを是非ご覧ください。

狂言「棒縛(ぼうしばり)」

太郎冠者と次郎冠者は主人から二人がいつも自分の留守中に酒を盗み飲みする事から縛りつけられてしまいます。次郎冠者は両手首を棒に、太郎冠者も後ろ手に縛られます。縛られても酒の飲みたい二人は、知恵を絞りなんとか酒を飲める工夫をします。両手を広げ棒に縛られた次郎冠者と太郎冠者。この二人が酒を飲むための懸命な工夫、不自由な姿での舞のおかしさをお楽しみください。

能『善界(ぜがい)』

唐の天狗の首領善界坊(前シテ)が日本にやってきて、愛宕山の太郎坊(ツレ)を訪ね相談し、比叡山を天狗道に引き込もうとねらうことにします。比叡山飯室の僧正(ワキ)が参内のため下山の途中、急に大風が吹き雷鳴が轟きます。善界坊(後シテ)が天狗の姿となって現れ、行く手を阻もうとします。僧正が不動明王に祈願すると、不動明王が仏法を守護する神々を引き連れて現れたため、善界坊は立ち向かい(舞働)ますが力尽き退散します。

この曲の見どころは後半にあり、風雨雷鳴の激しさを顕す囃子にのって後シテが大癋見（おおべしみ）の面を着け登場します。曲の中では不動明王などが登場し闘うことになっていますが、実際には登場することなく、シテが一人で舞台を暴れ回り、必死で神々と闘う様をシテの動きだけで表現するという、変化に富んだ演技をお楽しみください。

スタッフ募集

屋外での薪能は、室内での能と異なり、運営に多くのスタッフを必要とします。８年振りの屋外での開催となり、運営の体制を一から作り上げていかなければなりません。薪能実行委員会でスタッフを募っています。これからも明科での薪能を続けていくために、是非とも多くの方の協力をお願いします。お手伝いをしていただける方は、薪能実行委員会までご一報をお願いします。

イベント等の詳細については、
明科公民館(☎62-4605)までお問い合わせください。

夏休み 囲碁・将棋教室

子どもから大人、初心者から上級者まで楽しめる教室です。
１日だけの参加もけっこうです。

将　棋：８月１日(火)、２日(水)
午前 10 時～午後４時
囲　碁：８月３日(木)、４日(金)
午前 10 時～午後４時
会　場：明科公民館　講義室
講　師：安曇野市囲碁・将棋実行委員会　**参加費：**　無料
申込み：7月 24 日(月)、25 日(火)に明科公民館に電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605(午前9時～午後5時)

夏休み　宿題お助け隊 ＆ ふれあいランチ

元教員など地域の皆さんが問題の解き方や考え方を教えます。昼食付きです。

日　時：８月９日(水) 午前 10 時～午午後４時
会　場：明科公民館　講義室　　**参加費：**２００円
講　師：地域のベテラン先生、公民館職員
申込み：8月3日(木)、8月4日(金)に明科公民館に電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605(午前9時～午後5時)
※申し込まれた方に「いいまちつくろかい」事務局から宿題内容について問い合わせする場合があります。ご了承ください

夏休み親子料理教室
スイーツをつくろう

ヨーグルトムース、マンゴープリンなど暑い夏に食べたくなるスイーツを作ります。

日　時：８月８日(火) 午前 10 時～正午
会　場：明科公民館　調理実習室
講　師：安井　邦夫(明科公民館長)
参加費：1 組 1,000 円
申込み：7 月 31日(月)、8月1日(火)に明科公民館に電話でお申し込みください TEL:0263-62-4605 (午前9時～午後5時)

いいまち サロン 第 114 回

平和を願う集い

戦争を体験した方の話を聞きながら
平和について考えます。

日　時：　８月 22 日(火) 午後１時 30 分～午後３時
場　所：　明科公民館　会議室２
講　師：　幅　国洋さん、横内　恵子さん
参加費：　１００円（資料代）
申込み：　不要

スマホ講座

① 超初心者向け　スマホの操作、画面の見方など基本から学びます
②初級・中級者向け　インターネットの検索方法、ＱＲコードからのアクセス、動画やライブカメラの閲覧方法などを学びます

日　時：　８月 22 日(火) ①午前 10 時～正午　　②午後１時 30 分～午後３時 30 分
会　場：　明科公民館　講堂　　**講　師：**　スマホ販売ショップ店員
受講料：　各回 200 円　　**定　員：**　15 名(先着順)　　**持ち物：**お使いのスマホ
申込み：　8月 15 日(火)、8月16 日(水)に明科公民館に電話で申し込みください TEL:0263-62-4605

9/2 土　明科うまいもん市

明科いいまちつくろうかい!!の5周年記念を機に始めた『明科うまいもん市』は、地域の元気のために開催予定です。開催は 2023 年9月2日(土)、午前9時頃から 12 時頃まで。明科公民館前の駐車場を会場に行います。明科の農産物、えべやによる製品やキッチンカー等による飲食の販売もあります。ご家族そろって遊びに来てください。

今年も賑やかに開催します！

昨年の様子

第39回 安曇野明科あやめまつり 盛大に開催

盛り上げていただき
ありがとうございました
ご協力に感謝いたします

あやめまつり
マスコットキャラクター
リーリオ

あやめまつり実行委員長　岩渕　義明

明科中川手の「あやめ公園」などを主会場に　第39回安曇野明科あやめまつり（実行委員会主催）が、6月17日（土）・18日（日）に開催されました。コロナ禍で開催ができず、また、長年、花菖蒲の育成に携わっていただいた方々の高齢化や土壌の悪化等により花の状態が悪くなっていましたが、あやめ保存会の努力のおかげで花菖蒲が以前のように回復しました。開催中はとてもキレイに咲き誇っていました。

今回はコロナ禍前と同規模で地域を活気づけたいとの思いで盛大に行いました。地域で活動している各種団体、企業、学校等に様々なイベントや出店等を企画・参加してもらい、小中学生や地域の皆様など多くの人におまつりに関わっていただきました。本当にありがとうございました。公園の草取り・清掃イベントに始まり、園内では地元特産物の販売やキッチンカー等の出店もあり、おまつりを盛り上げてもらいました。あやめ杯軟式少年野球大会も含めて天候にも恵まれ、多数の来場者がありました。

来年ももっと盛大に行いたいと思いますので、あやめまつりに参加希望の方は、ぜひ、実行委員会（明科支所62-3001）までご連絡ください。

充実したステージイベント

あやめまつりのイベントの一つに深緑ウォーキングがありました。
内川充弘さんの名ガイドにて深緑に包まれ心洗われる一日でした。
参加された方のお一人が俳句を詠まれたのでご紹介します。

みどりの夜　勾配汽車は　知り尽くし

にじますのつかみどり復活！

編集後記

・自宅の庭に猫の額ほどの畑を作っています。今年はナスが妙に採れるので毎日ナスの料理を作っています。ナスってけっこうレシピができるんですね。てんぷら、煮びたし、焼きナス、麻婆ナス、鉄火みそ、・・・どれだけちがうナス料理ができるかやってみます。今月はナスだけで過ごし、貯蓄しようと思います。（や）

・毎年、この時期になると子供達と一緒にカブトムシ取りに行きます。大人になった今も捕まえた時の興奮は昔と変わらず、親の方が夢中になってしまいますが、最近、子供達がカブトムシに興味がなくなってきており寂しく思う今日この頃です。（あ）

いいまち通信の掲載記事を募集します

明科いいまち通信へ掲載する記事を募集いたします。なにか発信したい内容などがありましたら、是非ご投稿ください。

募集内容　住民のみなさまからの記事・文章・写真・俳句・ご意見など
投稿要項・投稿する際は必ず**氏名・住所・連絡先を記載してください**。
・記事内容は、明科いいまち通信編集会議で検討いたします。
投稿方法　①明科支所（明科中川手 6824-1）へ持ち込む または
②Eメールで送る ⇒ akashina-shisho@city.azumino.nagano.jp
お問合せ　明科いいまち通信編集担当（TEL:62-3001　FAX:62-4747）